

原料価格・単位料金調整額のお知らせ

《 2024年11月検針分 に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2024年11月検針分 に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、**2024年10月検針分 に対し、7.96 円 / m³ の増額 となります。**

(基準単位料金に対し、1.5 円 / m³ の増額 となります。)

なお、今回発表された 2024年11月検針分 のガス料金には、「酷暑乗り切り緊急支援」による値引きが含まれております。

● 2024年6月から2024年8月までの原料価格

1トンあたり LNG 平均価格 94,610 円 (参考 - 基準となる LNG 平均価格 81,080 円)

1トンあたりプロパン平均価格 94,820 円 (参考 - 基準となるプロパン平均価格 92,210 円)

※ 2024年6月から2024年8月までの貿易統計実績によります。

● 2024年11月検針分 適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

94,610 円 (トンあたり LNG 平均価格) × 0.9166

+ 94,820 円 (トンあたりプロパン平均価格) × 0.0903

= 95,280 円 (10円未満四捨五入)

◆ 平均原料価格

1トンあたり 95,280 円 【基準平均原料価格: 82,640 円】

● 原料価格変動額

95,280 円 - 82,640 円 = 12,600 円 (100円未満切り捨て)

● 2024年11月検針分 の基準単位料金に対する調整額

$0.083 \times (12,600 \text{ 円} \div 100) \times (1 + \text{消費税率}) = \frac{11.50 \text{ 円/m}^3}{\text{(小数第3位以下切り捨て)}}$

(原料費調整による調整額) 11.50 円/m³ - (政府の支援単価) 10.00 円/m³ = **1.50 円/m³**

※1m³あたり 10.0円 の政府支援を踏まえて値引きされています。

詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援特設サイト」をご覧ください。

<https://r5.denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>

● 2024年10月検針分 の調整額に対する差額

(11月検針分 調整額) 1.50 円/m³ - (10月検針分 調整額) -6.46 円/m³
= **7.96 円/m³**